

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道出口横山線舗装工事）	安芸太田町	9,636,000	9,003,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道梅ノ木線舗装工事）	安芸太田町	19,289,600	18,035,000	

（備考）事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道出口横山線舗装工事）			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町			
交付金事業実施場所	広島県山県郡安芸太田町大字穴				
交付金事業の概要	<p>「第2次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。町道出口横山線全線3,517.5mの内、特に緊急性の高い344mの舗装工事を施工します。</p> <p>・舗装工 L=344m A=2,130㎡</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次安芸太田町長期総合計画（平成27年度～令和6年度） 第4節【社会基盤・防災・防犯】 第1項快適な社会基盤が整うまちをつくります 1 日常生活や産業活動を支える道路網をつくります 個別施策の展開 (4) 安全な道路づくりと管理を行います</p> <p>本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを安芸太田町ホームページで広報し、地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。</p>				
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
	管理瑕疵による事故発生件数0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	件	0
			目標値	件	0
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、道路の舗装工事344mが施工できました。 次年度に向けて、日常的なパトロール等による点検を定期的実施し、管理瑕疵による事故発生件数0件を確認しました。</p>					

		評価に係る第三者機関等の活用の有無					
		無					
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	令和元年度		
	舗装工事の延長	活動実績		m	788	344	
		活動見込		m	788	344	
		達成度		%	100	100	
交付金事業の総事業費等		平成30年度	令和元年度		備考		
総事業費		15,397,560	9,636,000				
交付金充当額		14,260,000	9,003,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分		14,260,000	9,003,000				
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
町道舗装工事		一般競争入札		株式会社 竹下建設 (安芸太田町)		9,636,000	
交付金事業の担当課室		建設課					
交付金事業の評価課室		総務課					

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道維持補修事業（町道梅ノ木線舗装工事）			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		安芸太田町			
交付金事業実施場所	広島県山県郡安芸太田町大字松原				
交付金事業の概要	<p>「第2次安芸太田町長期総合計画」において、日常生活や産業活動を支える道路網をつくることを主要施策項目に掲げており、個別施策の展開として安全な道路づくりと管理を行うことにしています。町道梅ノ木線全線1,399mの内、特に緊急性の高い820mの舗装工事を施工します。</p> <p>・舗装工 L=820m A=3,770㎡</p>				
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次安芸太田町長期総合計画（平成27年度～令和6年度） 第4節【社会基盤・防災・防犯】 第1項快適な社会基盤が整うまちをつくります 1 日常生活や産業活動を支える道路網をつくります 個別施策の展開 (4) 安全な道路づくりと管理を行います</p> <p>本事業が電源立地地域対策交付金により行われていることを安芸太田町ホームページで広報し、地域住民の電源開発への理解・協力及び発電用施設等の設置及び運転の円滑化に資することを目標とします。</p>				
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度		
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標	単位	評価年度	令和元年度
	管理瑕疵による事故発生件数0件	管理瑕疵による事故発生件数	成果実績	件	0
			目標値	件	0
			達成度	%	100
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後早期に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
<p>本交付金の活用により、道路の舗装工事820mが施工できました。 次年度に向けて、日常的なパトロール等による点検を定期的実施し、管理瑕疵による事故発生件数0件を確認しました。</p>					

		評価に係る第三者機関等の活用の有無				
		無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度		
	舗装工事の延長	活動実績	m	820		
		活動見込	m	820		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和元年度				備考	
総事業費	19,289,600					
交付金充当額	18,035,000					
うち文部科学省分						
うち経済産業省分	18,035,000					
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
町道舗装工事		一般競争入札		株式会社 斉藤組 (安芸太田町)		19,289,600
交付金事業の担当課室	建設課					
交付金事業の評価課室	総務課					